

静岡市清水区感染症発生動向

2015年 2週

集計期間 1/5-11

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	2	1	1	1										5
咽頭結膜熱					1	1		1						3
溶連菌感染症				1	1		4	3	1	1				11
感染性胃腸炎	1	8	11	13	7	9	8	3	5	5	6	17		94
水痘		1	1	2	7	8	4	5	1	2				31
手足口病														
伝染性紅斑						1			3	1	1	2		8
突発性発疹				1										1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu	6	8	19	22	21	25	27	18	25	21	33	83	8	7
小児科定点総数 476 増減 456 前週比 2380% 定点当たり 79.3														
病院:開業医 11:465 増減 +7:+449														
内科Flu									2		1	6	17	111
インフルエンザ総数 460 増減 451 前週比 5111.1% 定点当たり 51.1														
小児科:内科 323:137 増減 +314:														

第1週は、実診療日数がほとんど無いため、前々週との比較になります。

総数476、前々週の131%と、増加です。

首位は、インフルエンザ、前々週比211%、定点当たり38.7と、きれいに倍増です。

2位は、感染性胃腸炎、前々週比59.9%、定点当たり15.7と大幅減少です。

3位は、水痘、前々週比310%、定点当たり5.2と3倍増です。

4位は、溶連菌感染症、前々週比157%、定点当たり1.8と増加です。

5位は、伝染性紅斑、前々週比100%、定点当たり1.3と、これも地味に流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

RSウイルス感染症、5名、咽頭結膜熱、3名報告です。

内科も含むインフルエンザ前週比266%と増加、小児6内科3の全定点からから報告、型報告のあったものは、1名のみB型、残りは、全てA型です。

小児科定点のみで、総数300越えて、例年であればピークの数字です。

例年に比べ、1ヶ月山が前に来たという事で、1月末は、平和だといいいのですが。

1/11小児科休日当番は、来院数173、インフルエンザ100名だったそうです。